

出荷先一覧表

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(補助事業者 (代表者) 名)

成果 太郎 殿

出版社等の押印・署名については、研究機関・代表者との取り決めによりその要否を判断してください。
 例えば、研究機関や出版社等において、本様式の記載事項の証明のために押印・署名を必須としている場合には、押印したものを代表者に提出するようにしてください。

(出版社等)

住所 東京都千代田区霞ヶ関〇-〇

氏名 〇〇出版株式会社 印※

刊行物の名称: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(令和〇〇年〇〇月〇〇日現在)

出荷先等	部数
大日本〇〇販売株式会社	400 部
株式会社〇〇〇〇	360 部
〇〇屋書店株式会社	30 部
個人への直接販売分	20 部
献本分	10 部
在庫分	180 部
合計	1,000 部

1. 一覧表には、I) 取次会社別の出荷数、II) 個人への直接販売等、取次会社を使わない場合の出荷先別の出荷数、III) 献本部数、IV) 在庫部数等を記入し、合計が発行部数と同じになるようにしてください。
2. 上記一覧表に記載した全ての出荷先等ごとに出荷伝票等の写しを添付してください。
 ※献本分については納品書等の証拠となる書類の写し、在庫分については、当該刊行物の入在庫表等、在庫部数を証明できる書類の写しを添付してください。
3. 証拠書類が添付できない出荷先がある場合や、証拠書類の一部が実績報告書提出時までに関わらない場合、理由書 (任意様式) を作成の上、本様式と一緒に提出してください。その場合は、印刷業者等からの当該刊行物の納品書の写し等、発行部数の合計が確認できる書類を添付してください。
4. 在庫数が過剰な場合等は、その理由を求める場合があります。例えば発行直後で出荷先が決定していないため一時的に在庫数が多くなっている場合等には、予め理由書 (任意様式) を作成し、代表者へ提出してください。